

令和 8 年度

新規事業の概要

姫 路 市

一般会計

◎印は主要事業掲載

(単位 千円)

款	事業名	予算額	事業概要	課名
総務費 ◎	国際戦略の策定	5,226	グローバル人材の育成・確保や都市ブランド力の向上など、本市が「世界から選ばれるまち」を目指し、成長していくための国際戦略を策定	国際戦略課
	海外姉妹城研修事業	1,955	海外姉妹城との交流事業の一環として、語学等の技能習得と人的交流のため、英国・ウェールズへ職員1名を派遣 研修期間:1～2ヶ月程度	文化国際課
	庁内アシスト制度における報奨制度の創設	150	庁内アシスト制度※への参加を促進するため、他所属への業務に従事した職員の表彰制度を創設 ※希望する職員が、勤務時間の一部を使い、他所属の業務を支援する制度	業務支援課
	◎ 留学生受入促進モデル事業の展開	10,000	外国人留学生を高等教育機関へ短期留学生として受け入れるモデル事業を実施(国1/2)	国際戦略課
	◎ 海外視察団の受入れ	7,597	海外との人的交流を活性化するため、海外視察団を受入れ 市内教育機関や企業等での視察受入れ (国1/2) 産官学関係者との交流事業等	国際戦略課
	◎ 「地域未来共創セッション」の開催	100	「選ばれるまち・姫路」の実現に向け、各分野で活躍する市民と市長との意見交換会を開催	企画政策室
	◎ 「官民連携デジタルひろば」の構築	3,413	行政・企業・市民団体等の連携のもと、地域全体で教育を充実させる体制づくりを推進するため、主体間の情報の発信・共有や交流を促進するオンラインプラットフォームの構築に向けた取組を実施	高等教育室
	◎ 国内外大学等による市内でのフィールドワークの促進	4,997	関係人口の増加や本市の政策課題の解決を図るため、国内外の大学等が行うフィールドワークの誘致戦略やプログラム造成について調査研究を実施	高等教育室
	◎ 路線バスの利便性向上	20,445	バス事業者が実施するキャッシュレス決済に必要な機器更新に関する費用の一部を助成(一部国1/2)	地域公共交通課
	◎ 「待たない窓口」予約サービスの活用	13,603	市民サービスの向上と業務効率化を図るため、窓口予約システムを導入 導入部署:住民窓口センター、駅前市役所、障害福祉課	デジタル戦略室
	◎ メタバース市役所の導入に向けた実証事業	5,000	デジタル技術を活用した広域連携を視野に入れ、メタバース市役所の実証事業を実施 メタバース空間での市民相談対応、市民交流機能等の実証	デジタル戦略室
	◎ 学びのマッチングプラットフォームの構築	25,300	学びや体験の機会を提供したい人と、学びたい・体験したい人をつなぐ、マッチングプラットフォームを構築 中学校部活動の地域展開事業「姫カツ」等で活用(国1/2)	デジタル戦略室

款	事業名	予算額	事業概要	課名
総務費 ◎	5歳児健康診査モデル事業の実施	6,160	5歳児健康診査モデル事業の実施に必要なシステムを構築	デジタル戦略室
	◎ 自治会活動のデジタル化支援	3,300	デジタル化により自治会活動の負担軽減を図り、持続可能なコミュニティの形成を支援 自治会役員向けのデジタル技術説明会の開催 電子回覧板やキャッシュレス決済等のデジタル技術導入費用の助成 補助率10/10 上限@50千円×40件	市民活動推進課
	自動演奏ピアノ鑑賞会	1,000	大阪・関西万博2025のオーストリア館で展示されていたグラインドピアノの自動演奏による鑑賞会を開催 会場:アクリエひめじ	文化国際課
	◎ 国際音楽交歓コンサートの開催	4,000	一流のクラシック音楽に気軽に触れられる機会を提供するため、国際コンクール入賞者等によるコンサートを開催 日程:10月 会場:アクリエひめじ	文化国際課
民生費	地区総合センター等へのWi-Fi環境の整備	7,996	講座利用の活性化や、施設利用者の利便性向上を図るため、地区総合センター等18施設にWi-Fi環境を整備	人権総務課
	◎ 放課後等デイサービスの開設促進	19,300	放課後等デイサービスの利用日数拡大に向けて、説明会の開催や個別相談支援窓口を設置し、事業所の新規参入を支援	障害福祉課
	◎ 障害者の相談支援体制の充実	6,000	相談支援専門員を新規雇用する相談支援事業所に対し、人件費を助成 補助率 人件費の1/2 上限@2,000千円×3件	障害福祉課
	障害者相談支援専門員の研修受講支援	525	相談支援専門員が初任者研修を受講する際の受講料を助成 補助率10/10 上限@35千円×15件	障害福祉課
	◎ 医療型短期入所事業所の開設促進	5,000	医療型短期入所事業所の開設促進のため、医療機関等に対し、セミナー開催、個別訪問及び伴走型支援を実施(国1/2)	障害福祉課
	◎ 障害者就労支援事業所への支援の強化	1,756	障害者就労支援事業所に対し、セミナー開催、個別アドバイザー派遣により、利用者の工賃向上に向けた経営改善を支援(国1/2)	障害福祉課
	◎ 市内在勤者等を対象とした出会い・交流イベントの開催	4,400	若い世代に出会いのきっかけを提供するとともに、地域への人材定着を図るため、「出会い・交流イベント」を開催(国2/3)	こども総務課
	◎ 私立放課後児童クラブ送迎サービスへの支援	4,652	待機児童を解消するため、児童の送迎サービスを実施する私立の放課後児童クラブ事業者に対し送迎経費を助成 補助率10/10 上限@1,163千円×4施設(国1/3、県1/3)	こども総務課

款	事業名	予算額	事業概要	課名
民生費	放課後児童クラブ整備	21,600	待機児童を解消するため、放課後児童クラブを整備するとともに老朽化した施設等を改修 (仮称)荒川南放課後児童クラブ新設工事 城西放課後児童クラブ移転工事 等(国1/3、県1/3)	こども総務課
	児童福祉施設等整備助成	1,895,464	社会福祉法人等が行う保育所等の整備に係る費用を助成 私立認定こども園 5施設 公立→私立移行分 2施設(城東、手柄)(国2/3) 民間移管に係る引継・共同保育に要する経費の支援	幼保連携政策課
	◎ 介護支援専門員の資格更新支援	4,800	介護支援専門員の資格更新等に要する費用を助成 補助率1/2 上限@30千円×160件	介護保険課
	◎ 外国人介護人材の育成・生活支援による定着支援	4,000	介護事業所が行う入国1年目の外国人人材への育成支援や家賃助成に係る費用を助成 補助率1/2 上限@100千円×40件(県3/4)	介護保険課
	◎ 福祉避難所における支援体制の強化	3,938	在宅人工呼吸器装着者の災害時受入支援拠点とするため、電源確保用のポータブルバッテリー等を配備した福祉避難所を整備	地域福祉課
衛生費 ◎	RSウイルス感染症予防の推進	93,318	妊婦向けRSウイルスワクチンの定期接種化に伴い、接種費用の全額公費負担を実施	保健所予防課
	◎ 5歳児健康診査モデル事業の実施	3,023	子どもの発達特性を早期に把握し、新たに構築するフォローアップ体制のもとで適正な支援につなげていくため、5歳児健康診査のモデル事業を実施(国1/2)	保健所健康課
	◎ 住宅用太陽光発電設備等の普及促進	29,250	住宅に自家消費型の太陽光発電設備及び蓄電システムを同時に導入する場合の経費を助成(県10/10) 太陽光発電設備:70千円/kW(上限5kW) 蓄電池:47千円/kWh(上限5kWh)	環境政策室
農林水産業費 ◎	猟犬ワクチン接種費用の助成	350	猟犬の維持管理費用(ワクチン接種)を助成することで、捕獲活動を支援 補助率1/2 上限@7千円×50頭	北部農林事務所
	◎ 養殖マガキの生産・販売支援	25,000	養殖マガキの生産・販売を支援するため、必要経費を助成 漁業協同組合向け助成事業 補助対象:付着器等の資機材購入に要する経費等 補助率1/2 上限@1,000千円×2漁業協同組合 カキ事業者向け助成事業 補助対象:種苗代のかかり増し経費 補助率1/2 上限@1,000千円×23事業者	水産漁港課

◎印は主要事業掲載

(単位 千円)

款	事業名	予算額	事業概要	課名
農林水産業費 ◎	強い水産業づくりの推進	210,780	漁業協同組合等が行う施設、設備整備に係る費用を助成 ノリ異物除去機 補助率65/100 妻鹿漁港荷捌施設整備 補助率67/100	水産漁港課
商工費 ◎	DX推進への新たな支援	690	デジタル技術を活用した業務改革(DX)に取り組む中小企業へ専門家を派遣し、伴走支援を実施	産業振興課
◎	中小企業のイノベーション創出に向けた調査・研究	6,500	企業・大学・支援機関等が連携してイノベーションを生み出す仕組み(エコシステム)の構築に向けた調査を実施 本市に適した支援モデル、必要な支援機能の検討	産業振興課
◎	海外企業の誘致	10,000	海外企業の誘致に向けた取組を官民協働で推進(国1/2) 海外企業誘致PRツールの作成 海外でのプロモーション活動、トップセールスの実施等	企業立地課
◎	スポットワークマッチングサービスの活用促進	12,980	柔軟な就業機会を創出するため、本市独自の就業マッチングプラットフォームをWeb上に開設し、市内企業等の求人を掲載(国1/2)	労働政策課
◎	福祉分野等における就労支援プログラム	8,487	福祉分野等の人材確保と女性等への就労支援を目的に、研修・就労体験・面接等のサポートを実施(国1/2)	労働政策課
◎	外国人材の確保・定着に向けた取組	18,612	市内企業等への就職につなげるため、海外学生と市内企業等との交流事業を実施(国1/2)	労働政策課
	(仮称)観光交流センター館外イベントの実施	8,382	まちなかの賑わい創出と回遊性向上のため、令和8年10月オープン予定の観光交流施設において、ほこみちと連携したPRイベントや体験プログラムを実施	観光コンベンション室
◎	台湾夜市の開催	24,500	滞在型観光の推進及び海外からの観光客の誘客促進のため、台湾夜市及び関連イベントを実施 日程:9月 会場:大手前公園	観光コンベンション室
◎	プレミアム体験ツアーの展開	6,000	海外富裕層旅行者の誘客を促進するため、旅行会社等に対し、高付加価値の体験コンテンツ情報を発信・訴求し、販売を促進	観光コンベンション室
◎	書写山ロープウェイの再整備	-	山上・山麓駅、待合室等の大規模改修 債務負担行為 R9(総額 517,600) ロープウェイ運休期間:R9.2~R9.10(予定)	観光コンベンション室
消防費 ◎	地震時の電気火災対策の推進	7,000	密集地における地震時の電気火災を防止するため、感震ブレーカーの機器購入費の一部を助成(県1/2) 対象地域:兵庫県が定める密集市街地	消防局予防課
◎	飾磨消防署の整備	14,943	飾磨消防署庁舎の大規模改修 R8:実施設計 R9~R10:工事	消防局総務課

款	事業名	予算額	事業概要	課名
消防費 ◎	防災会議における女性部会の設置	158	防災・減災対策に女性の視点を反映させるため、防災会議に女性部会を設置	危機管理室
	避難所の良好な生活環境等の確保	5,000	避難所の質向上を目指し、避難所レイアウト作成及び収容人数の基礎調査を実施	危機管理室
	◎ 被災者生活再建支援システムの導入	7,064	災害時の被災者支援を迅速かつ効果的に実施するため、罹災証明書発行や被災者台帳管理等の業務をデジタル技術の活用により一元管理できるシステムを導入	危機管理室
	◎ 消防団員の活動支援	2,316	災害時の迅速な情報共有による即応体制の強化や消防団員の負担軽減を図るため、出動指令から事後処理まで一元管理できるアプリを導入	消防局総務課
教育費 ◎	通学の安全確保	71,111	令和9年度の学校統合により、通学距離が伸びる子どもたちの安全を確保するため、スクールバスを導入	学校指導課
	◎ 学び舎ひとつプロジェクトの推進	1,080	令和9年度の学校統合を控えた子どもたちが、新しい学校生活に円滑に馴染めるよう、合同交流行事を開催	学校指導課
	◎ 姫カツコンソーシアムの設立・運営	59,571	姫カツに関わる全ての人の活動を支援するため、姫カツコンソーシアムを設立 設立時期:4月	健康教育課
	◎ 姫カツクラブ活動の支援	21,983	子どもたちが安心してクラブ活動に参加できるよう、参加機会の確保や環境を整備 送迎バスの運行、中学校における休日のセキュリティ対策等	健康教育課
	◎ 姫カツクラブ指導者の育成・確保	4,017	持続可能なクラブ運営を実現するため、指導人材を確保するとともに、子どもたちが安心して活動できるよう、指導者への研修を実施	健康教育課
	◎ 国内外の博物館・美術館との連携推進	15,345	市民に世界水準の美術品鑑賞機会を提供するため、国内外の著名美術館・博物館と連携し、共同研究を推進 連携対象:東京国立博物館、マルモッタン・モネ美術館等	美術館総務課
	◎ 子ども選書会議の開催	95	子どもの意見を図書館の選書に反映し、主体的な読書活動を促進するため、子どもが参加する選書会議を開催 日程:8月 参加人数:15名程度	城内図書館
	◎ 公民館での図書サービスの提供	2,044	図書サービスの利用を促進するため、公民館を活用した新たな予約図書の貸出・返却サービスを実施 場所:市内8箇所	城内図書館
	◎ 公民館への防犯カメラの設置による安全・安心な環境づくり	17,500	市民が安心して公民館を利用できる環境を整えるため、市内公民館全館に防犯カメラを設置	市民活動推進課

◎印は主要事業掲載

(単位 千円)

款	事業名	予算額	事業概要	課名
教育費 ◎	「大和工業アリーナ姫路」開館 記念イベントの開催	88,850	令和8年10月の供用開始を受け、開館記念イベントを開催 開館記念式典、こけら落とし(音楽ライブ)、フェス形式イベント、 その他大規模集客イベントの共催など(国1/2)	スポーツ振興室 手柄山平和公園整備課
◎	ヴィクトリーナ・ウイング体育館 の大規模改修	-	施設老朽化に伴う大規模改修 S63築 RC3階建 9,067㎡ 債務負担行為 R9～R10(総額 4,531,200) R7:実施設計 R8～R10:工事	スポーツ振興室